

特別国会開会日 1000人が参加し、 国会前で「安倍9条改憲許さない」とコール

特別国会が11月1日、開会されました。総がかり行動実行委員会、共謀罪廃止実行委員会等3団体が主催し、正午から衆院第二議員会館前で集会を開催しました。1000人が参加し、「安倍政権を倒そう」「9条改悪反対」「共謀罪法廃止」等と声をあげました。

主催者あいさつした総がかり行動実行委員会の福山真劫さんは、「総選挙で与党に3分の2を許したが、一方で野党と市民が連携し、改憲を許さない勢力を確実につくることができました」と強調し、そして「特別国会でも連携してたたかおう」と呼びかけました。

忙しい開会日でしたが、共産党の志位和夫委員長など衆参国会議員団、立憲民主党の近藤昭一副代表、民進党の相原久美子参院議員、社民党の吉田忠智党首、参院会派「沖縄の風」の糸数慶子代表が駆けつけ連帯のあいさつを行いました。

共産党の志位委員長がスピーチしましたが、マイクを握ろうとしたとき、参加者から「共産党、ありがとう」との声が上がりました。志位委員長は、総選挙での支援に感謝を述べ、「市民と野党の共闘という枠組みでたたかうことができました。私たちにとって大きな喜びです」と表明し、9条改憲阻止のために力を合わせたいと語り、「改憲の発議そのものを許さない多数派をつくって行きましょう」と呼びかけました。



民進党の相原参院議員は「民進党はなくなっと思っていませんか」との投げかけから始まり、引き続き安倍政権下での憲法改悪に反対して、みなさんとたたかっていくと表明しました。

「共謀罪法廃止を求める院内集会」開催、

廃止にむけ奮闘を誓い合う!

特別国会開会日の午後、参議院議員会館講堂で「共謀罪法廃止を求める院内集会」が開催されました。「共謀罪 NO! 実行委員会」が主催、130人が参加しました。

主催者あいさつで海渡雄一弁護士は、共謀罪法の問題点を改めて指摘するとともに、安倍政権が国民や国連からの批判や疑念の声を無視し、数の力で強行したことを忘れてならないと強調しました。そして「最大の抵抗は、市民活動を続けることだ。市民と野党の共同で秘密保護法と共謀罪法の廃止、改憲阻止のためのうねりをつくろう」と呼びかけました。



NPOや市民団体がスピーチ。総がかり行動実行委員会の菱山南帆子さんは「9条改憲を許さない3000万署名、3日の11・3国会包囲大行動を成功させ、市民の運動の力で共謀罪を廃止し、改憲を阻止しよう」と訴えました。

共産党の藤野保志衆院議員と山添拓参院議員、立憲民主党の逢坂誠二衆院議員、沖縄の風の糸数慶子参院議員と伊波洋一参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員が駆けつけ、共謀罪法の廃止に向けて奮闘する決意を表明しました。

安倍首相 改憲議論を加速させたい考え示す

—第98代首相に選任され、記者会見で—

安倍首相は、11月1日の特別国会で首相に選任され、その後の記者会見で、「憲法審査会に各党が改正案を持ち寄って、建設的な議論をしていくことが大切だ」と強調。「与野党に関わらず幅広い合意を形成するよう努力を重ね、国民的な理解を得られるようにしていきたい」と述べ、改憲議論を加速させた考えを述べました。

以下、質疑での質問に対する安倍首相の発言です。

(安倍総理) 憲法改正は、自由民主党の立党以来の党是とも言えます。これまでも党の公約として掲げてまいりましたが、今回初めて公約の柱、主要項目の一つに位置付け、改正すべき項目として、4つの項目をお示しをし、そして、選挙戦を戦いました。

しかし、これまでも申し上げておおり、スケジュールありきではありません。本年5月に私が述べた2020年という目標については、議論を活性化するために述べたものであります。ですから、今、質問をされたように、19年の夏の参議院選挙のときに合わせるかどうかといった議論については、これは、私はする考えはございません。まずはしっかりと、憲法審査会について、各党が改正案を持ち寄って、建設的な議論をしていくことが大切であろうと思います。

今後、公約に掲げた基本的な考え方に沿って、具体的な条文案について、党内で検討してまいります。議論を深め、自民党としての案を、国会の憲法審査会に提案したいと思っております。その上で、国会における議論、国民的な理解を深めていきたいと考えています。

憲法改正については、3分の2の賛成による発議が必要であります。与党で3分の2を頂くことができました。3回連続3分の2を頂くことができましたが、与党、野党にかかわらず、幅広い合意を形成するよう努力を重ねていかなければならないと、こう考えています。それは自民党においても、ほぼ多くの皆さんがそう考えておられるのだらうと思っております。その上で、国民的な理解を得られるように努力していきたいと思っております。

3000万署名のとりくみ

名古屋 「安倍9条改憲NO！3000万署名」推進千種・名東のつどい開催

名古屋市千種区で28日、全国市民アクションが呼びかけた「安倍9条改憲NO！3000万署名」推進千種・名東のつどいが開催され、110人が参加しました。俳優の天野鎮雄さん、原昭午愛知東邦大学元学長、永田洋名古屋大学教授らが呼びかけ人の実行委員会主催です。日本共産党のさいとう愛子市議が参加しました。

開会あいさつで呼びかけ人の千種区9条の会の栗本伸子さんは「戦前、千種区に軍需工場が多くあり、米軍の空襲で民間人を含め多くの犠牲者がでた。二度と戦争しないため、安倍首相による改憲を広範で多様な人々を結集して阻止しよう」と訴えました。

九条の会事務局の渡辺浩一橋大学名誉教授が「総選挙後、安倍改憲の新段階と運動の課題」と題して講演。渡辺氏は、安倍首相が解散・総選挙に踏み切った狙い、総選挙結果を受けて改憲情勢の変化、今度の運動の課題について述べ、「9条改憲阻止へ3000万署名の意義が増してきた。地域の力、共同の力を総選挙が立証した。改憲許さぬ共同は地域から。地域が立ち上がり3000万署名の先頭に」と強調しました。

講演後、呼びかけ人が署名推進をめざし、「安倍9条改憲NO！千種・名東市民アクション」の結成を提案。参加者全員の拍手で確認しました。アクションでは来年5月まで地域・団体の共同を広げ取り組みます。さっそく、4日に東山動物公園前で署名行動を行うことが確認されました。

各地のとりくみ

大阪 第27回「戦争あかん！西淀川ドラムメモ」行動

安倍 9 条改憲反対の出足早い運動をと 25 日、大阪市西淀川の新佃公園で、第 27 回「戦争あかん！西淀川ドラムデモ」を行われました。めっきり冷え込む中、ドラムデモに約 70 人の区民が参加しました。主催は「戦争あかん！」西淀川実行委員会。

主催者を代表して、門屋充男実行委員長（西淀川労連議長）が「悪法 9 条を守るたたかいは待ったなし。今日から 3000 万署名を本腰入れて取り組もう」と呼びかけました。総選挙を候補者としてたたかった共産党の北山良三・大阪 5 区国政対策委員長が情勢報告を行いました。

集会後、デモで佃 2 丁目から 3 丁目まで一回りしました。「戦争あかん」「戦争する国、絶対反対」「憲法 9 条みんなで守ろう」とテンポのよいドラムのリズムにあわせて、プラカードを持った参加者の元気ないい声が、夕暮れの街中に響きました。

学校帰りの中学生と一緒に声をあげ、沿道の飲食店からは店員やお客さんが飛び出してくるなど、初めてのデモコースで注目を集めました。

東京・日野市 憲法 9 条改悪などたたかうキックオフ集会を開催

日野市の「アベ政治を許さない市民連合」は 29 日、市民と野党 6 党（立憲民主党、共産党、社民党、自由党、新社会党、緑の党）が共同してたたかった総選挙の共闘成果を確かめ、憲法 9 条改悪など安倍政治とたたかう新たなキックオフ集会を市内で開催し、台風の大雨にもかかわらず、114 人が参加しました。

東京 21 区の活動経過報告の後、山口二郎・法政大学教授が「総選挙の結果と今後の市民の課題」と題して講演。共同候補の社民党・小糸健介からは「日本共産党の決断に感謝します」とのあいさつがありました。

政党や市民からは共同の成果が次々と語られました。共産党の田川豊南多摩地区委員長は「全般的に私たちの共闘は自公勢力と互角のたたかいはやった。これを次につなげよう」と訴えました。社民党の伊地智恭子多摩市議は「市民連合や共産党と共に選挙をやれたことに感謝している」と述べました。自由党の渡辺浩一郎都連会長があいさつし、他の野党からメッセージが寄せられました。

参加した市民からも「考え方や選挙のやり方、センスの違いを乗り越えて一緒にやれたことは、必ず明日に生きる」等の発言がありました。

横浜市 「共謀罪は廃止しなければならない！」と集会開催

横浜市中心部で 28 日、「共謀罪は廃止しなければならない！」神奈川集会が同実行委員会の主催で開催されました。140 人が参加。

集会参加者は、特定秘密保護法と戦争法、共謀罪法を廃止するたたかいに力を合わせるときだとする集会アピールを採択しました。

日本弁護士連合会共謀罪対策本部副本部長の海渡雄一弁護士が講演し、安倍政権下では権力にあらがう人や異論を封じ込める動きが強まっていると指摘。「黙らせようという動きに対して、黙らないことが大事」と述べ、共謀罪や戦争法の廃止とともに、9 条改悪を阻止するために、「心ある政治家とともに大きなうねりをつくろう」と呼びかけました。

共産党の畑野君江衆院議員が出席し、紹介されました。